様式第３（第５条関係）

罹 災 証 明 書 交 付 申 請 書

（申請日）　　年　　月　　日

豊 川 市 長　殿

※ 太枠内を記入してください（裏面もあります）。

<table>
<tr><td rowspan="5">申 請 者
（窓口に来た人）</td><td colspan="5">住所　〒
電話番号</td></tr>
<tr><td colspan="5">現在の居所　〒
□上記住所と同じ
電話番号</td></tr>
<tr><td colspan="5">フリガナ
氏　名</td></tr>
<tr><td colspan="5">罹災者との関係　□本人　□同世帯員
□代理人　□その他（　　）</td></tr>
<tr><td colspan="5">メールアドレス：</td></tr>
<tr><td rowspan="5">被災住家※の
世帯構成員
※住家とは、現実に居住のために使用している建物のことです。</td><td colspan="5">住所　〒
□申請者住所と同じ
電話番号</td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td>続 柄</td><td>氏　名</td><td>続 柄</td></tr>
<tr><td></td><td>世帯主</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>罹 災 原 因</td><td colspan="5">年　　月　　日の　　による</td></tr>
<tr><td rowspan="6">被 災 住 家
※ アパート等に居住している場合は、名称、室番号も記入してください。</td><td colspan="5">所在地
□申請者の住所と同じ
□それ以外（豊川市　　）</td></tr>
<tr><td colspan="3">□持 家　□借 家</td><td colspan="2">□木造・プレハブ　□非木造</td></tr>
<tr><td rowspan="4">被 害 状 況</td><td>□建物の損壊</td><td colspan="3">□屋根　□基礎　□柱　□天井　□外壁　□内壁
□建具　□床　（水害の場合　□床上　□床下）</td></tr>
<tr><td>□設備の損壊</td><td colspan="3">□浴室　□台所　□トイレ　□給湯器　□配管
□その他（　　）</td></tr>
<tr><td>□その他</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="4">被害の分かる写真の添付　　□有　　□無</td></tr>
</table>

証明書の 使用目的		□保険請求　□融資　□税控除　□会社提出 □各種公的支援申請　□その他（　　）
証明書の 必要枚数		通 （最大１０通）
本人確認 ※申請が窓口の場合は提示、郵送の場合は写しをお願いします。		□運転免許証 □健康保険証 □外国人在留カード □マイナンバーカード □その他（　　）
申請者の 同意確認	必須	□　この罹災証明書交付申請の事務手続きを処理するために限って、同申請書に記載のある者全ての住民基本台帳関係情報及び地方税関係情報について、必要に応じて取得することに同意します。
	選択	□　被害が軽微で明らかに「半壊に至らない」に該当する被災建物については、提出写真など提出資料を基に被害の程度を判定する**「自己判定方式」**を採用することにより、できるだけ早く罹災証明書を交付するものとし、現地調査は行わないことに同意します。
	選択	□　この申請に基づき交付した罹災証明書について、各種支援業務等の事務手続き処理する際に、必要に応じて確認・利用することに同意します。
	選択	□　提出写真について、災害に関する広報や被害状況の説明資料などに二次利用することに同意します。
罹災証明書の 交付場所		□　申請者の住所（郵送）　□申請者の居所（郵送） □　代理人の住所（郵送）　□その他（　　） □　窓口
被害状況の調査 実施希望日時		年　月　日　時　分 （土日祝を除く 9：30 から 16：00 までの任意の時間を記入してください。）

※ 建物の平面図や位置図があれば、その写しの添付のご協力をお願いします。

※ 申請者が罹災者本人又は同世帯員以外の場合は委任状が必要です。

申請受付職員	